

令和2（2020）年8月21日（金）

各位

当院職員における新型コロナウイルス感染症の発生について（第1報）

社会福祉法人^{恩賜}財団^{済生会}松阪総合病院

病院長 清水 敦哉

8月20日（木）、当院の病棟看護師1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明しましたので、ホームページにて公表させていただきます。

職員は8月17日（月）の昼に味覚・嗅覚障害が発生し、8月18日（火）より自宅療養中でしたが、8月20日（木）に抗原検査を実施したところ陽性と確認され、同日県内の医療機関に入院となりました。感染経路につきましては、松阪保健所と協力しながら調査中です。

松阪保健所の指導の下、8月20日（木）より順次、濃厚接触者にPCR検査を実施します。また、万全を期すために濃厚接触者の職員については最終接触日より2週間の自宅待機といたします。

該当病棟の全患者さんにつきましても、PCR検査を実施するとともに、しばらくの間、該当病棟の入退院や転棟を中止し、退院患者さんの健康確認を実施することといたします。

なお、外来につきましては、本患者は病棟勤務であることから、外来への直接的な影響は乏しいと考えられますが、医師は病棟と外来の両方で勤務するため、8月21日（金）の外来にあたり、外来予定の内科系医師の症状確認とPCR陰性を事前に確認いたしましたので、通常通り診療いたします。今後の対応につきましては、引き続き松阪保健所の指導を仰ぎ、また、職員の健康管理も更に厳重に行いながら万全を期する所存です。

皆様には大変なご心配をおかけするとともに、多大なご迷惑をおかけすることとなり、誠に申し訳ございません。

皆様が安心してご受診していただけるように、更なる努力をして参りますので、今後とも何卒よろしくごお願い申し上げます。